

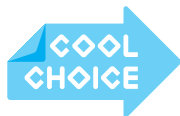
ALL JAPAN EV-GP SERIES 2024 ROUND 6

第6戦 | 全日本 筑波 EV 60kmレース大会

2024年10月20日(日) 雨天
決行 筑波サーキット

主催: 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

大会後援: 東京中日スポーツ



災害用
充電車

T救号

普段はEV充電車、緊急時には電源車に!!

～仕様により様々なアジャストが可能です～



■車両スペック

車両	日野デュトロ(N04C)
搭載発電機	HMG (hybrid magnetic generator) × 3基
発電機搭載箇所	追加コンプレッサー取付部×1基・フライホイールPTO部×2基
発電機出力容量	DC300V-50A 15kVA (発電機1基あたり)
搭載バッテリー	東芝製 SCiB 2P12S × 10 個直列
バッテリー容量	DC300V-40A 12kVA
Total 出力容量	DC300V-190A 57kVA (発電機3基+バッテリー)
搭載充電器	DCJ503D4AUF(デルタ電子製)・True-G50(Milla-E50 菊水電子工業製)
出力電圧	DC12V / DC24V / DC300V / AC100V / AC200V(3φ) ※出力電圧は仕様により任意に変更可能

東洋電産株式会社

東洋電産株式会社 愛鷹テクノセンター
〒410-0301 静岡県沼津市宮本243番7
TEL:055-929-0511

JEVRA 出張充電サポートのご案内

日本電気自動車レース協会(JEVRA)では、2014年より出張充電サポートを開始して以来、数多くの充電サポートを行って参りました。

全国各地にお伺いして出張充電サポートを様々な会場で行っておりますので、是非ご利用下さい。

移動充電サポート会場(例)

- EVディーラー研修会
- EV走行会
- ジャーナリストEV試乗会
- EVイベント会場
- 急速充電器の無い会場
- 一般EV試乗会
- EV同好会のオフ会
- 空飛ぶクルマ

移動充電サポート内容

- 60kW/h出力の急速充電器による充電サポート。
- 電源は、300kVA出力の電源車で稼働致します。
- 接続プラグは、CHAdeMO(日本)/CCS1(米国)/CCS2(欧州)/GBT(中国)に対応致します。



ご利用料金

※充電サポート会場によって異なりますので、お気軽にお問合せ下さい。

- 急速充電器ご利用料(60kW/h出力)
- 電源車ご利用料(延長ケーブル等の御使用料が別途必要です)
- 宿泊代(宿泊を伴う場合)
- 高速料金(高速道路を使用する場合)
- 車両移動燃料代(急速充電器&電源車)
- 電源車燃料代(急速充電器稼働時使用燃料代)
- 車両超過距離加算(片道100Km以上)



100kW
2出力同時充電

世界標準
OCPPスマート
チャージング

小型化による
設置面積の削減と
コストの低減



新製品

EV/PHEV用 100kWDC充電器 EVHJ104シリーズ

- 最大定格出力100kW
- 世界最小・最軽量クラスの省スペース設計
- CHAdeMO、CCS1/CCS2に対応可能
- 決済・クーポン発行サービス「EZQC」対応
- クラウドサービス対応



サービス
エリア



駐車場



充電サービス
ステーション



商業地域



運輸・輸送
ハブ

デルタ電子株式会社

〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-14 TEL:03-5733-1111
<http://www.delta-japan.jp> e-mail: jpmarketing@deltaww.com

 **DELTA**
Smarter. Greener. Together.

2024 ALL JAPAN EV-GP SERIES

全日本 筑波 EV 60km レース大会

ROUND

6

MESSAGE

開催のご挨拶



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)

理事長 関谷 正徳

Masanori Sekiya

日本電気自動車レース協会 (JEVRA) は、地球温暖化防止と電気自動車 (EV) 産業発展および優秀な人材育成を目的に2010年3月に設立して2024年で15シーズン目を迎えました。“地球温暖化”からより悪化した“地球沸騰化”によると思われる環境破壊が進む中で、“環境に優しいEVレース”を通じて「地球沸騰化に対する意識改革」を推進致します。また、SDGsの達成に向けた取り組みも行い、「気候変動」という国境のないグローバルな課題に挑戦して参ります。気象パターンは変化し、海面は上昇し、異常気象は益々激しくなり、温室効果ガスの排出量は史上最高水準に達しています。

このような様々な難題の解決策として、カーボンニュートラルを目指すこれからの時代は、限りなく「再生可能エネルギー」の使用を目指し、「開発の場」としてのモータースポーツフィールドを活用しEV開発のスピードアップに貢献出来るよう努め、将来を担うEV産業の優秀な人材育成にも「EVレース」を通じて教育環境を提供して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

2024 CALENDAR

第1戦	3月10日(日)	55km	モビリティリゾートもてぎ/栃木県
第2戦	4月27日(土)	55km	筑波サーキット/茨城県
第3戦	6月29日(土)	55km	袖ヶ浦フォレストレースウェイ/千葉県

第4戦	8月10日(土)	60km	モビリティリゾートもてぎ/栃木県
第5戦	9月28日(土)	55km	富士スピードウェイ/静岡県
第6戦	10月20日(日)	60km	筑波サーキット/茨城県

TIME SCHEDULE

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
参加受付 (タワー 2F)	15 EV 15'					CQ 30'					
ブリーフィング (VIPルーム)		45 EV 15'	15 体験受付 30'	45 体験 15'		45 CQ 15'					
車両検査 (車検場)		15 EV 30'	45				CQ Mini Kart 60'				
公式予選			5 20 EV 15'								
充電		急速充電器/普通充電									
スタート進行								CQ 15 15'	50 EV 10'		
決勝								15 CQ Mini Kart 30min.	45 EV 30Laps	35	
表彰式 (VIPルーム)									15 CQ 15'	45 EV 15'	

※タイムスケジュールは天候その他の理由により変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

公式通知
共有



ORGANIZATION

- 開催日 令和6年10月20日(日)
- 会場 筑波サーキット/茨城県
- レース距離 60km (2,045m × 30周)
- 主催 日本電気自動車レース協会 (JEVRA)
- 組織 理事長 関谷 正徳
理事 舘 信秀
理事 藤本 康孝
理事 柳田 真孝
理事/事務局長 富沢 久哉
- 大会協賛 株式会社プリチストン
住友ゴム工業株式会社
横浜ゴム株式会社
東洋電産株式会社
デルタ電子株式会社
株式会社ジゴワッツ
ICCインターナショナル株式会社

- 特別会員 電気自動車普及協議会 (APEV)
EVオーナーズクラブ (EVOC)
- 大会後援 東京中日スポーツ
株式会社プリチストン
住友ゴム工業株式会社
横浜ゴム株式会社
日本道路株式会社
東洋電産株式会社
株式会社繁原製作所
デルタ電子株式会社
株式会社ジゴワッツ
ICCインターナショナル株式会社
株式会社日本ヴェーテック
株式会社トムス
株式会社アット・モバイル



日本電気自動車レース協会 (JEVRA)
〒157-0067 東京都世田谷区喜多見2-6-30
株式会社M&Tプランニング内
TEL.03 (6411)0092

[ホームページデザイン]
ライオン株式会社
[プログラムデザイン]
Tecmag

EV充電器の最適解

Simple, Flexible, Connected.

株式会社ジゴワッツの充電器ソリューション

国内最小 3.2kW
EV用普通充電器
Ella

8KWの高速充電。産業用モデル

シンプルでフレキシブルなEllaの利便性は
そのままに、より高速な8kW出力と
過酷な現場での使用に耐える
耐久性を向上。
不特定多数での利用環境や、
1日に何度も利用される
物流分野を支えています。

Wi-Fi, LTE(オプション)通信
OCPP 1.6対応
JARI認証取得済
CEV補助金対応

Contact

弊社製品にご興味をお持ちの方は以下の販売代理店様にお問い合わせください。

COCOPLUG株式会社

愛知県名古屋市中村区名駅1丁目1-1 JPタワー21F info@cocoplug.com

有限会社アートライフ

埼玉県さいたま市桜区西堀8-14-23 info_ev@artlife.bz

究極のスピード

120KW急速充電器

CHAdeMOケーブル2本の同時使用が可能
CEV補助金対応機種

株式会社ジゴワッツ <https://jigowatts.jp/>



2024 ALL JAPAN EV-GP SERIES

全日本 筑波 EV 60km レース大会

ROUND

6

ENTRY LIST

エントリー：参加19台

No.	ドライバー	クラス	車名	電池/容量	モーター出力	タイヤ	エントラント	代表者
3	CHOI JEONG WEON	EV-1	IONIQ5N	Li/84kWh	478kW	DL	KMSA MOTORSPORT N	CHOI JEONGWEON
6	大野 博美	EV-R	千葉県自動車大学校 AURAE - POWER	-	100kW	BS	BARN RACING	大野 博美
17	TAHARA	EV-1	GULF RACING GEPARD 3	Li/75kWh	377kW	YH	GULF RACING	八代 公博
23	KIMI	EV-1	GULF RACING GEPARD	Li/100kWh	750kW		GULF RACING	八代 公博
26	天田 啓紀	EV-R	MKproject NOTE - R	-	80kW	BS	MKproject RACING TEAM	三井 亮
27	岩沢 理久	EV-R	MKproject NOTE - R	-	80kW	DL	MKproject RACING TEAM	三井 亮
30	塚本 亨	EV-3	マツダ E&T MX - 30	Li/35.5kWh	107kW	BS	株式会社 マツダ E&T	高松 宏志
35	折戸 聡	EV-S	RWORKS ARIYA B9e4	Li/91kWh	290kW	DL	RWORKS	折戸 聡
45	柴田 知輝	EV-1	ジゴワッツレーシング・Ella・5N	Li/84kWh	478kW	YH	ジゴワッツレーシング	柴田 知輝
55	モンド スミオ	EV-2	モンドコーヒー モデル 3 RWD	Li/55kWh	202kW	BS	Mond Coffee	神谷 貴之
70	山本 シンヤ	EV-P	小野測器 XiaomiSU7Max	Li/101kWh	495kW		小野測器	加藤 元章
77	本間 康文	EV-3	Mother Audio NJS ZE1	Li/40kWh	110kW	YH	NJS RACING	本間 康文
88	レーサー鹿島	EV-2	東洋電産・リーフ e+	Li/62kWh	160kW	YH	東洋電産株式会社	伊藤 晃
89	渋谷 和則	EV-P	モデュロレーシング Honda e	Li/35.5kWh	113kW	YH	Modulo Racing Team	黒石田 利文
104	田辺 英孝	EV-F	トーヨーシステム CNR3 ミライ	-	134kW	DL	アキラレーシング	飯田 章
105	高野 理加	EV-P	トーヨーシステム CNR3 ミライ	-	114kW	DL	アキラレーシング	飯田 章
321	地頭所 光	EV-1	WIKISPEED EV RACING	Li/75kWh	377kW	YH	WIKISPEED	Joe Justice
524	Joe Justice	EV-1	WIKISPEED ABI PLAID	Li/100kWh	750kW	YH	WIKISPEED	Joe Justice
555	廣瀬 多喜雄	EV-R	e-Power オーラ NISMO	-	100kW	BS	OIRAKU RACING	廣瀬 多喜雄

[クラス] EV-1=モーター出力250kw以上 / EV-2=150Kw以上250kw未満 / EV-3=150kw未満 / EV-S クラス=SUV車両(出力自由) / EV-C=市販車改造(出力自由) / EV-F=燃料電池車両(FCV) / EV-R=レンジエクステンダー / EV-P=プロトタイプ
[タイヤ] BS=ブリヂストン / DL=ダンロップ / YH=ヨコハマ [電池] Li=リチウムイオン電池

POINT RANKING

順位	氏名	Rd.1 もてぎ	Rd.2 筑波	Rd.3 袖ヶ浦	Rd.4 もてぎ	Rd.5 富士	Rd.6 筑波	TOTAL
1	KIMI	20	20	20	20	15		95
2	モンド スミオ	8	10	15	12	10		55
3	小峰 猛彦	-	6	-	-	20		26
4	レーサー鹿島	0	-	10	8	3		21
5	TAKAさん	-	-	-	15	-		15
"	地頭所 光	-	15	-	-	-		15
"	密山 祥吾	15	0	-	-	-		15
8	Joe Justice	-	-	1	6	6		13
9	CHOI J.W.	-	-	-	-	12		12
"	安井 亮平	-	-	12	-	-		12
"	土屋 圭市	-	12	-	-	-		12
"	余郷 敦	12	0	-	-	-		12
13	折戸 聡	-	3	8	-	1		12
14	井岡 康晟	-	-	-	10	-		10
"	久保 凖太郎	10	0	-	-	-		10
16	廣瀬 多喜雄	4	1	4	1	0		10
17	市川 雅之	6	-	-	3	-		9
18	柴田 知輝	-	-	-	-	8		8
"	飯田 章	-	8	-	-	-		8
20	大久保 龍成	-	-	6	-	-		6
21	本間 康文	-	0	3	2	0		5
22	sono106	-	-	-	-	4		4
"	岩沢 理久	-	-	-	4	-		4
"	渋谷 和則	-	4	-	-	-		4
25	大野 博美	3	0	0	0	0		3
26	菊田 辰哉	-	-	-	-	2		2
"	寺田 昌弘	-	-	2	-	-		2
"	前田 琴未	-	2	-	-	-		2
29	荒川 美恵子	2	-	-	-	-		2

クラス	順位	氏名	Rd.1 もてぎ	Rd.2 筑波	Rd.3 袖ヶ浦	Rd.4 もてぎ	Rd.5 富士	Rd.6 筑波	TOTAL
EV-1	1	KIMI	20	20	20	20	20		100
	2	CHOI J.W.	-	-	-	-	15		15
	"	TAKAさん	-	-	-	15	-		15
	"	地頭所 光	-	15	-	-	-		15
	"	密山 祥吾	15	0	-	-	-		15
	6	柴田 知輝	-	-	-	-	12		12
	"	土屋 圭市	-	12	-	-	-		12
	"	余郷 敦	12	0	-	-	-		12
	9	sono106	-	-	-	-	10		10
	"	久保 凖太郎	10	-	-	-	-		10
	"	荒川 美恵子	8	-	-	-	-		8
EV-2	1	モンド スミオ	20	20	20	20	20		100
	2	レーサー鹿島	0	-	15	15	15		45
EV-3	1	本間 康文	-	20	20	20	20		80
EV-S	1	Joe Justice	-	-	15	20	15		50
	"	折戸 聡	-	15	20	-	12		47
	3	小峰 猛彦	-	20	-	-	20		40
EV-F	1	大久保 龍成	-	-	20	-	-		20
	"	飯田 章	-	20	-	-	-		20
EV-R	1	廣瀬 多喜雄	15	20	20	15	20		90
	2	市川 雅之	20	-	-	20	-		40
	3	大野 博美	12	0	10	0	10		32
	4	望月 裕司	-	-	15	-	12		27
	5	小川 亜嵐	-	-	-	-	15		15
	"	岩沢 理久	-	-	-	15	-		15
	"	天田 敬紀	-	15	-	-	-		15
	8	田島 豊晴	-	-	12	-	-		12
EV-P	1	井岡 康晟	-	-	-	20		20	
	"	安井 亮平	-	-	20	-		20	
	"	安井 亮平	-	-	20	-		20	
	"	渋谷 和則	-	20	-	-		20	
	4	寺田 昌弘	-	-	15	-		15	
"	前田 琴未	-	15	-	-		15		

1位:20point/2位:15point/位:12point/4位:10point/5位:8point/6位:6point/7位:4point/8位:3point/9位:2point/10位:1point

※同点の場合は優勝回数の多い順/2位以下も同等とするがそれでも同点の場合は最終戦の順位が上位者を優先とする。



限界を楽しめ。

Into The Zone

あきらめることはしない。妥協することもない。私の走りには、高揚と挑戦という私だけの楽しみがある。

競うのではなく、自らの心に挑む。

思い描いていた境界や限界が、溶解していく。そのとき、走る喜びが、全身を駆け抜ける。

スポーティーなドライビングを愛する者だけが知る、至福のとき。

POTENZA。その走りはいま、新しいスポーツの世界を拓く。

POTENZA

さらなる高みに到達した、
プレミアムPOTENZA

POTENZA
S007A



幅広い車種に対応する、
スタイリッシュPOTENZA

POTENZA
Adrenalin **RE004**



最速へのこだわりが生んだ、
リアル・スポーツPOTENZA

POTENZA
RE-71RS



ラップタイム短縮を追求した、
リアル・スポーツPOTENZA

POTENZA
RE-12D
RE-12D TYPE A



ラップタイム短縮を追求した、
ハイグリップスポーツタイヤ

POTENZA
RE-09D



株式会社ブリヂストン

【お客様相談室】フリーダイヤル0120-39-2936

受付時間：月～金（祝日および指定休日は除く）9:00～17:00

www.bridgestone.co.jp

BRIDGESTONE
Solutions for your journey

環境に優しい 電気自動車(EV)レース

2010年にスタートして今年で15シーズン目を迎えた「日本電気自動車レース協会(JEVRA)」が主催するカーボンニュートラルを目指した“地球環境”に優しいモータースポーツがEVレースだ。走行中の二酸化炭素(CO2)の排出をゼロにし、“地球沸騰化”を抑える優しいEVレースは、これからの新しいモータースポーツとして世界中で注目されている。新しい時代を牽引するEVを「レース」というフィールドで競い合うことにより互いの性能を鍛え上げて技術開発のスピードアップと市販車へのフィードバックを目的にEV-GPシリーズは開催される。第6戦は18台による戦いが「筑波サーキット」をステージに60Km(30周)で行われる!!

EVによる 8クラスによる戦い

EV-GPシリーズは、昨年からクラス変更により、全8クラスに分かれての戦いが行われる。EV市販車クラスは、駆動モーター最大出力による3クラスとSUV(スポーツユーティリティビークル)だけによるEV-Sクラス、燃料電池車(FCV)のEV-Fクラス、レンジエクステンダーのEV-Rクラスに分かれる。総合優勝争いに一番近いのが、EV-1クラスで250kW以上のボルシェ・タイカン、特斯拉・モデルS、ヒョンデ・IONIQ5Nなどだ。EV-2クラスは、150kW以上250kW未満で対象車種は日産・リーフe+ (160kW)と特斯拉・モデル3スタンダードレンジプラスの参加でより激しい争いに期待が

掛かる! EV-3クラスが150kW未満で日産・リーフ(110kW)やマツダ・MX-30(107kW)などのエントリーが対象車種となる。EV-Sクラスはモーター出力自由で日産・アリア、メルセデス・EQC、アウディ・e-TRON Q4などが対象となり、市販車のエンジンをモーターに転換したEV-C(コンバート)クラス(出力自由)と、開発もしくはレース専用に製作されたEV-P(プロトタイプ)クラス(出力自由)がある。EV-Fクラスの燃料電池車(FCV)と、“エンジンで発電する”EV-R(レンジエクステンダークラス)の走りにも注目したい。以上の8クラスがそれぞれのクラスで勝負を競い合うことになる。

「第6戦」筑波ラウンドの見どころ

EV-1 クラス

モーター出力250kW以上

前大会でシリーズ優勝が決まった特斯拉・モデルS PlaidのKIMI選手は、特斯拉・モデル3を駆るTAHARA選手を同チームに据えて今大会に参加する。そこに前大会ではKIMI選手と熾烈なバトルを繰り広げたヒョンデ・IONIQ5NのCHOI JEONGWEON選手と新規に車両を購入したJoe Justice選手が特斯拉・モデルS Plaidで、地頭所光選手が特斯拉・モデル3で襲い掛かる!!



EV-2 クラス

モーター出力150kW以上
250kW未満

EV-2クラスは、前大会に引き続きモンスミオ選手の駆る特斯拉・モデル3(202kW)とレーサー鹿島選手の駆る日産リーフe+(160kW)の対決となる。本戦筑波のような1周の距離が短いサーキットではモーター出力が小さい車両でも勝負することができると思われるが、EV-1クラスの面々にどこまで食らいつくことができるのかに注目だ!



EV-3 クラス

モーター出力150kW未満

今回のEV-3クラスは、ベテランの本間康文選手が110kW仕様の現行日産リーフで参戦することに加え、2022年の最終戦ぶりの参戦となるマツダ・MX-30が塚本亨選手をドライバーに迎え参戦する。久しぶりのクラス内バトルが勃発することになるが勝利の女神はどちらに微笑むのかに大注目だ!!



EV-S クラス

SUV車両/モーター出力自由

今回このクラスからは、日産・アリアを駆る折戸聡選手の1台のみの参戦となるが、同日開催されるサーキット体験走行会にアリアで参加する方々にEVレースの面白さ、同車両のポテンシャルを見せつけることができるのかに期待が膨らむ!!



EV-C クラス

市販車にモーターと
バッテリーに変換した車両

EV-C(コンバート)クラスは、市販車ベースのエンジンをモーターとLiバッテリーに変換し「EV」に改造した車両による戦いとなる。今大会の参加は無いが今後の参戦に期待だ。



EV-F クラス

燃料電池車両

EV-F(フューエルセル)クラスは、水素による発電をした電気で行く燃料電池車両で争われるクラスだ。今回このクラスからは、田辺英孝選手がトヨタ・ミライで参戦する。BEVと共に時代を牽引する水素社会の代表として総合優勝争いにどう関わってくるのかに注目だ!



EV-R クラス

レンジエクステンダー

レンジエクステンダーは“エンジンで発電する”新しい発想の車両だ。全大会では第4戦の雪辱を果たした廣瀬多喜雄選手だが、26号車の天田啓紀選手と第4戦でクラス優勝をした27号車の岩沢理久選手に大野博美選手を合わせた3台の猛攻を防ぐことができるのか。この4台の戦いに期待が高まる!



EV-P クラス

開発車両もしくは
レース専用車両

EV-P(プロトタイプ)クラスからは、全大会に引き続きモデューロレーシング Honda eがドライバーを渋谷和則選手に変更して参戦する。それに加え、高野理加選手がもう一台のトヨタ・ミライで参戦し、日本未発売のXiaomi・SU7 Maxを小野測器がドライバーに山本シヤ選手を据えて参戦する。この3台がヒョンデ・IONIQ5Nと共に特斯拉の牙城を崩せるのかに大注目だ!!





タイヤは、
雨で選ぼ。



 **YOKOHAMA**

詳しくはこちら



横浜ゴム株式会社 ☎0120-667-520 | www.y-yokohama.com/product/tire/

月に一度は空気圧の点検を。



※2023年12月時点

CASE設計・開発支援ソリューションで
自動車開発現場のDXを支援

Connected
Autonomous
Shared & Services
Electric

日立産業制御ソリューションズは、
2024年CQ EVミニカート・レース筑波大会を応援しています。

株式会社 日立産業制御ソリューションズ

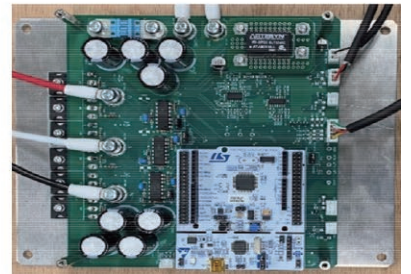
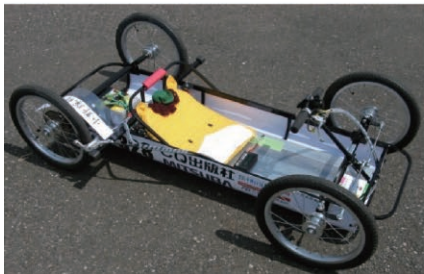
東京本社：〒110-0006 東京都台東区秋葉原6番1号（秋葉原大栄ビル）
URL：https://www.hitachi-ics.co.jp



HITACHI
Inspire the Next

小野塚精機はミニカートとインバータ
キットで電動化を応援しています。

オノヅカ
www.onozka.com



マイコンによる**モータ制御**を
体験してみませんか

EV (Electric Vehicle) 時代です。

CQ出版社では、学生や社会人がマイコンによるモータの制御を体験するためのEVカート関連の部品を販売しています。関連の部品は次で構成されます。

- ブラシレス・モータ (100 ~ 200W)
- モータ・ドライバ・ボード (含マイコン・ボード)
- カート車体

主役となるマイコン・ボードは市販のNUCLEO-F302R8(Cortex-M4, 72MHz)で、プログラムの開発環境はmbedです。走行のための基本プログラムや、改良のためのプログラム解説書付きです。学生の理解レベルに合わせて始められます。

詳細は下記URLで。

<https://evcart.xsrv.jp/>

2024 CQ EV MINI-KART RACE

2024年CQ EVミニカート・レース 筑波大会

「CQ EVミニカート・レース」は、本年度で11年目を迎えました。

「CQ EVミニカート・レース」は11年前、今のEV時代を見越して、袖ヶ浦で第1回大会を開催しました。

2014年からは会場を筑波サーキットに移し、毎年開催してきました。

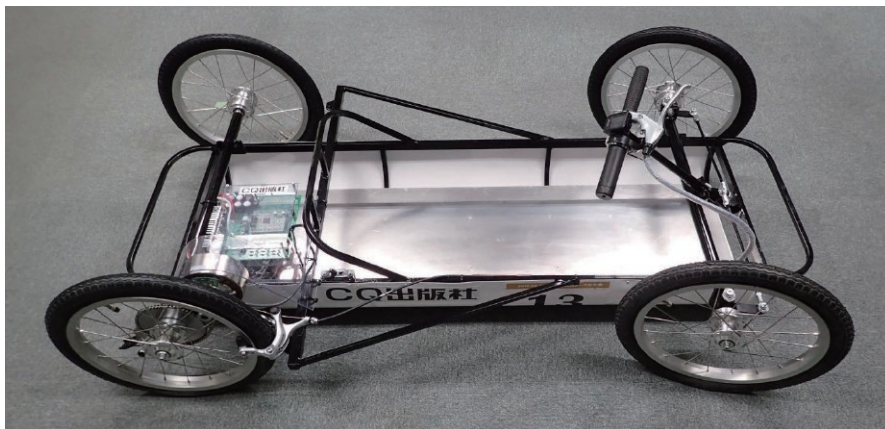
また、2023年より九州大会開催など、多地域での展開も図っています。

11年目を迎える本大会には、過去最高37チームのエントリがあります。

一般部門10チームに対して、学生部門は27チームが参戦します。

一般と学生の違いは、ドライバの体重(レーシング・ウェア、ヘルメット装備込み)規定です。

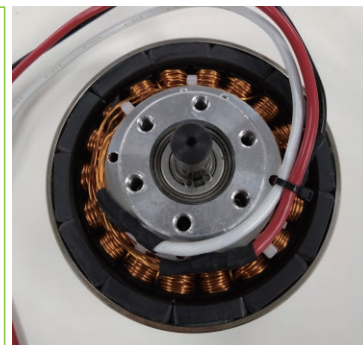
一般65kg、学生55kgと実に10kgものハンディキャップがあります。



写真①
レースで使用する
CQ EVミニカート

車両(写真1)は、丸角それぞれ数本のスチールパイプを溶接した、バスタブ構造のキット・カートのワンメイクです。その上でモータ設定技術、モータ制御技術、車両整備技術の違いによる走行距離を競います。

1. 同一仕様のモータ(写真②)
ただし、コイルの巻き方/巻き数は自由
2. 同一車両
3. 同一電池
- 3-1. 鉛蓄電池12V x 2個のNomal Class
- 3-2. リチウム・イオン電池によるUnlimited Class



写真②
コイルを手巻きで作る、
3層ブラシレス・モータ

なお、Unlimited Classで参加の場合は、総合順位での入賞の対象とはなりません。

空力パーツ(カウル)装着は認められません。



写真3:2024年2月15日(木)、
SPA直入(大分県竹田市)にて
開催された九州大会の様子

ENTRY LIST

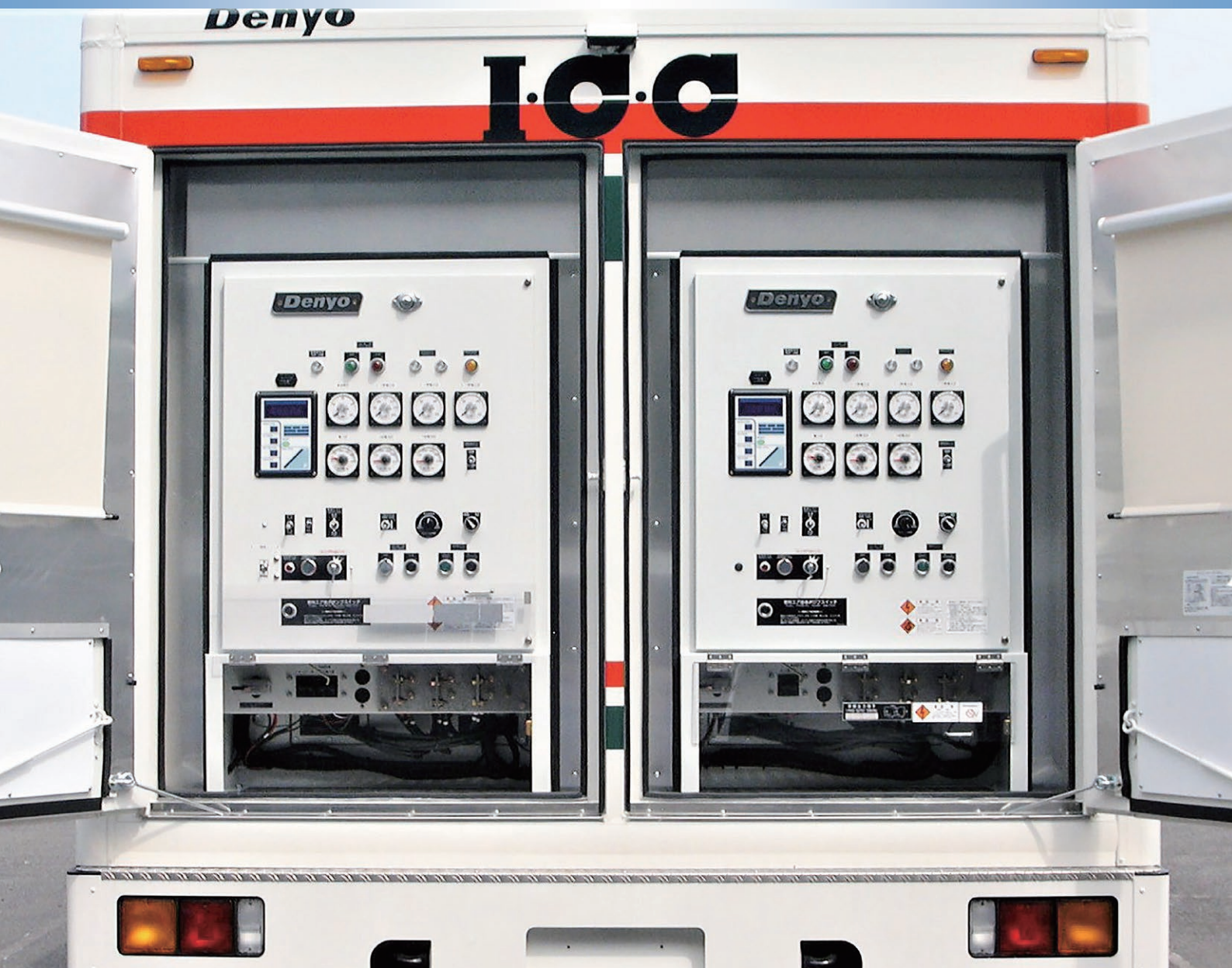
参加:37台

ゼッケン	ドライバー	所属・エントラント	車名	モータ・コイルの巻き方	コイルの線径	コイルの巻き数	コントローラ	回生機能/キャパシタ
1	大原 結志	日立産業制御ソリューションズ	勝田-01	6並	1mm未満径	20T~	自作	なし / なし
2	内田 修弘	ふじちゃんず	fuji-chan	2直3並	1mm径	20T~	自作	なし / なし
3	角田 昂生	つくば自動車大学校 Aチーム	tact-01	3直2並	1mm径	11T-15T	純正	なし / なし
4	森田 智也	つくば自動車大学校 Bチーム	tact-02	2直3並	1mm超径	11T-15T	純正	なし / なし
5	竹垣 武蔵	つくば自動車大学校 Cチーム	tact-03	3直2並	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
6	栗原 舜	つくば自動車大学校 Dチーム	tact-04	2直3並	1mm径	11T-15T	純正	なし / なし
7	小野 未央	MYS	MYS1号	3直2並	1mm超径	11T-15T	自作	なし / なし
8	占部 晴大	福岡工業大学 電気エンジニアリングデザインII	チームA	3直2並	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
9	光安 咲人	福岡工業大学 電気エンジニアリングデザインII	チームB	3直2並	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
10	井上 七緒	福岡工業大学 電気エンジニアリングデザインII	チームC	3直2並	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
11	市場 裕敬	福岡工業大学 電気エンジニアリングデザインII	チームD	3直2並	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
12	吉元 昂平	福岡工業大学 電気エンジニアリングデザインII	チームZ	3直2並	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
13	高橋 佳周	M_M / セミコン	DSS	2直3並	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
14	鈴木 康史	小高産業技術高校 電気科3班01	ODAcars-1	2直3並	1mm超径	20T~	純正	なし / なし
15	山田 琉聖	小高産業技術高校 電気科3班02	デロリアンODK	2直3並	1mm径	11T-15T	純正	なし / なし
16	伊東 蒼良	小高産業技術高校 電気科2班01	小高丸	3直2並	1mm超径	11T-15T	純正	なし / なし
17	遠藤 誇幸	ふたば未来学園高校 / 情報科学同好会 A	ふらみら2024 A	2直3並	NA	16T-19T	純正	なし / なし
18	車田 秀雄	ふたば未来学園高校 / 情報科学同好会 B	ふらみら2024 B	6直	1mm径	16T-19T	純正	なし / なし
19	三谷 隆貴	KJTD	Ultrasonic	2直3並	1mm径	20T~	自作	なし / なし
20	瀧澤 耀太	神奈川工業高校機械科	小堤愚連隊	6直	1mm径	11T-15T	NA	なし / なし
21	大橋 布未也	明治大学パワーエレクトロニクス研究室	EVセンサレスカート	NA	NA	NA	NA	NA
22	及川 昂輝	明治大学電機システム研究室	タクマDual-X	3直2並	1mm径	20T~	別製品	あり / あり
23	杉田 杏真	明治大学電機システム研究室	キョウノデュアル2024	2直3並	1mm超径	20T~	別製品	あり / あり
24	柴野 直人	明治大学電機システム研究室	RS-10	3直2並	1mm超径	11T-15T	純正	なし / なし
25	戸倉 渉	日本工業大学 上野ラボ	GR UENO 2	3直2並	1mm超径	16T-19T	純正	なし / なし
26	渡辺 祐斗	日本工業大学 上野ラボ	UENO 356B	2直3並	1mm超径	16T-19T	純正	なし / なし
27	石井 凌大	日本工業大学 上野ラボ	EVリョウタ2	2直3並	1mm超径	~10T	純正	なし / なし
28	神戸 祐帆	日本工業大学_IRTシステム研究室 / 宮代爆走連合会	チーム壱	6直	1mm径	20T~	自作	なし / なし
29	木場 結志	日本工業大学_IRTシステム研究室 / 宮代爆走連合会	チーム弐	6直	1mm径	20T~	自作	なし / なし
30	花園 泰	システムニコル EVカークラブ	頭文字N号 Ver.3	2直3並	1mm径	20T~	純正	なし / なし
31	杉田 悠輔	日本電子専門学校 / JECレーシング	JECカートA	NA	NA	NA	純正	なし / なし
32	芹澤 優也	日本電子専門学校 / JECレーシング	JECカートB	NA	NA	NA	純正	なし / なし
33	品川 雅人	TIST / デジタルテクノロジークラブ	クマゴロウ	3直2並	NA	11T-15T	純正	なし / なし
34	ASK	CQ出版社 / Team Interface	AXI4-Stream	2直3並	1mm径	20T~	純正	なし / なし
35	永井 明	CQ出版社 / Team Interface	PCI Exp.Gen2	2直3並	1mm径	20T~	自作	なし / なし
101	安井 教郎	TYLAB / TY Racing	Tyun02	6並	1mm超径	11T-15T	自作	あり / なし
102	柳原 健也	小野塚レーシングZ(orz)	Z-1	6並	1mm径	20T~	別製品	なし / なし

水色 … 学生チーム

黄色 … Unlimited部門 入賞対象外

I・C・Cインターナショナルは
 お客様のあらゆるニーズにお応えし
 電源が必要などんな場所へも最適な電気を供給いたします。



4tタイプ

周波数 50Hz 270KVA
 60Hz 300KVA
 出力型式 三相3線/三相4線式
 出力電圧 100V/200V/400V
 〈使用実例〉コンサートツアー、機器展示会



4t特殊無停電電源車

周波数 50Hz 125KVA
 60Hz 150KVA
 出力型式 単相3線/三相3線/三相4線式
 出力電圧 100V/200V
 〈使用実例〉CM撮影、スポーツ中継



Smile & Security

笑顔と安心のために



トスネットグループ
 I・C・Cインターナショナル株式会社



上記のQRコードからも弊社ホームページにアクセスできます

トスネットホームページ

ICCインターナショナル

検索



Get the Glory!

2023 SERIES CHAMPION DUNLOP TYRE USER

全日本ラリー選手権 Japanese Rally Championship

- ドライバー JN1 H.コバライネン
 JN5 松倉 拓郎
 JN6 天野 智之
 コ・ドライバー JN1 北川 紗衣
 JN5 豊田 耕司
 JN6 井上 裕紀子

全日本ジムカーナ選手権 All Japan Gymkhana Championship

- PN1 朝山 崇
 PN2 川北 忠
 PN4 茅野 成樹

全日本ダートトライアル選手権 All Japan Dirt Trial Championship

- PN1 ノワール シゲオ
 PN2 中島 孝恭
 N 北條 倫史
 SA1 細木 智矢

DUNLOP MOTORSPORT & SPORT TYRE



DIREZZA 03G **DIREZZA beta2** **DIREZZA beta** **DIREZZA ZII** **DIREZZA 74R** **DIREZZA 88R** **DIREZZA 301R** **DIREZZA 201R** **DIREZZA 95R**



DUNLOP
MOTORSPORT
WEB SITE



DUNLOP
MOTORSPORT
FACEBOOK



DUNLOP
MOTORSPORT
INSTAGRAM

<http://tyre.dunlop.co.jp>
月に一度は空気圧の点検を！

タイヤお客様相談室
0120-39-2788
受付時間 平日(月～金)
9:00～12:00/13:00～17:00

JEVRA EV PORTABLE QC SERIES

日本電気自動車レース協会(JEVRA)では、2010年から培って来たEVレースの経験を生かした急速充電器の販売を開始しました。



CHAdemo
JAPAN

(or)

CCS1
USA

(or)

CCS2
EUROPE

(or)

GB/T
CHINA

▶ 持運び可能なEV用急速充電器です。(電源は別途必要です)

▶ 接続プラグは、日本(CHAdemo)/アメリカ(CCS1)
ヨーロッパ(CCS2)/中国(GB/T)の規格に対応しています。

※接続プラグはCHAdemoが付属しておりますが、オプションの接続プラグを使用することでアメリカ(CCS1)/ヨーロッパ(CCS2)/中国(GB/T)規格にも対応します。

▶ 移動式急速充電器は、様々な場所でご利用頂けます。

自動車整備工場/マンション駐車場/ビル駐車場/外車並行輸入業者/タクシー会社
レンタカー会社/ホテル・旅館駐車場/EVイベント会社/テストコース/サーキットなど

※室外でのご利用は避けて下さい。(雨天/直射日光は避けて下さい。) ※本体の操作は、特定少数の方のみで行って下さい。
※本体を稼働する時は、必ず固定してご使用下さい。 ※本体には別途、送料が必要です。

No.	型式	定格出力	入力電流	入力電圧 (V) *1	出力電流 (A)	サイズ/W×D×H	重量	CCS1/CCS2/GB/T	価格
①	JEP143420	14kW	44.91A	3相4線/AC200V	40A@DC350V	66×28×60cm	36kg	オプション	オープン
②	JEP211320	21kW	111.11A	単相3線/AC200V	55A@DC350V	66×28×60cm	41kg	〃	〃
③	JEP213420	〃	64.15A	3相4線/AC200V	55A@DC350V	66×28×60cm	41kg	〃	〃
④	JEP283420	28kW	89.81A	3相4線/AC200V	80A@DC350V	66×28×60cm	58kg	〃	〃
⑤	JEP303438	30kW	50.65A	3相4線/AC380V	75A@DC400V	78×60×48cm	100kg	〃	〃
⑥	JEP403438	40kW	67.53A	3相4線/AC380V	40A@1000V	78×60×48cm	100kg	〃	〃
⑦	JEP421320	42kW	134.72A	3相4線/AC200V	120A@DC350V	68×71×87cm	120kg	〃	〃
⑧	JEP453438	45kW	75.97A	3相4線/AC380V	90A@DC500V	78×56×59cm	140kg	〃	〃
⑨	JEP603438	60kW	101.29A	3相4線/AC380V	120A@DC500V	78×66×59cm	140kg	〃	〃
⑩	JEP603438	60kW	101.29A	3相4線/AC380V	60A@1000V	78×56×59cm	140kg	〃	〃
⑪	JEP631320	63kW	350.00A	単相3線/AC200V	180A@DC350V	62×66×101cm	193kg	〃	〃
⑫	JEP633420	〃	202.08A	3相4線/AC200V	180A@DC350V	62×66×101cm	218kg	〃	〃

*1: 入力電圧の誤差は±15%~20%です。

[販売元]

〒157-0067 東京都世田谷区喜多見2-6-30

株式会社エムアンドティプランニング内

日本電気自動車レース協会(JEVRA)

☎ 03-6411-0092 ✉ ev-charger@jevra.jp

